

委員会報告

<ニコニコ委員会>

安藤志子委員長

川崎麻生RC花輪孝一様「いつもお世話になります」。井上勇幹事「本日の例会を持って2カ月が過ぎました。ご協力ありがとうございました」。北島会員「家内の誕生日のお花をありがとうございました。おかげで今年もプレゼントしなくてすみしました」。以下、感謝を込めてニコニコへ。渡邊会長、安倍会員、安藤亨会員、服部会員、中島会員、白井会員、野島会員、箕輪会員、安藤登会員、鈴木会員、内藤会員、岡村会員、佐々木会員、鴨志田敏彦会員、結城会員、川口会員、玉井会員、寺尾会員、大沼会員、中村会員、安藤志子会員。

<出席委員会報告>

野島委員

	会員	出席	欠席	メイク	出席率
第1365回	45	27	18		60.00%
第1364回	45	28	17	6	75.56%

<ニコニコ・財団・米山委員会報告>

	今回		累計	
ニコニコ	24件	24,000円	225件	264,000円
財団	0件	0円	5件	50,000円
米山	1件	10,000円	11件	84,000円

<米山奨学委員会>

中島委員長

鈴木会員より、「8月27日、妻のバースデーに生花をいただきました。ありがとうございました」ということでいただきました。ありがとうございました。

<米山委員長会議報告>

中島委員長

8月24日、メモワールプラザ ソシア21において米山委員長会議が行われ、出席してまいりました。鈴木地区委員長により地区役員の紹介があり、次いで斉藤ガバナー、中山理事のご挨拶があり、鈴木地区委員長から下記、本年度の地区の方針の発表がありました。

1. 米山奨学について理解を得るために、積極的にプログラムを組み、米山奨学生や地区の委員の卓話などを行っていただきたい。
2. 寄付の増進を図っていききたい。普通寄付5,000円、特別寄付20,000円以上を目標にしたい

3. 奨学生との交流を図って、ロータリアンとして彼らの精神的な支えになっていただきたい。

次に8グループに分かれて、グループディスカッションを行い、最後にグループリーダーが発表しました。

1. 米山委員長として今年度の活動をどのようにしていくか。どのようにしてきたか→

- ・まだ始まったばかりで準備段階である

2. 寄付→

- ・理解してもらって、全員の納得の上に行きたい。

- ・奨学生に渡すときは、例会で全会員の前で渡すようにしている。(地区の委員長からも大賛成という意見があった)

3. 米山月間に当たっての計画→

- ・10月の米山月間で奨学生、地区委員の卓話をお願いする(当クラブも同じ)。

- ・学友がその後どうしているかという追跡調査して事例を発表していく。

- ・寄付のノルマをこの月間に達成する。

- ・移動例会で米山記念館の見学をする。

4. 寄付の増進について→

- ・年度始め、あるいは米山月間に一度で集める。

- ・全員の理解があるので苦勞していない。

- ・特別ボックスの設置。

- ・寄付を募るためのイベント(経費がかかりすぎて失敗する例も)。

- ・誕生日のプレゼント(当クラブが実施)

- ・寄付だから強請しない(このクラブは2590地区の中で1人当たりの寄付がトップという実績あり)

5. 米山奨学生とクラブがどのように接していくか→

- ・カウンセラー任せ。

- ・卓話をしてもらう。

- ・月1回例会に出席して近況を報告してもらう。

- ・家族会への出席。